

超音波はんだ付装置マニュアル

1. 作業台、いす、皮手袋、試験片、土台(ホットプレート)を用意。
2. はんだ小手を操作しやすい位置・角度にセット。
3. フットスイッチを下ろす。
4. 電源コードをさす。



図 超音波はんだ付け装置

5. 電源スイッチ ON にする。
HEAT つまみ、POWER つまみを所定の位置に設定する。
・ Heat を 10 にしておくで 10 分程度で 450℃にまでなるので注意。
6. フットスイッチを踏むことで超音波が印加できる。
チップ先端の有効面と被接着物とが合うように小手を当てる。はんだ小手を触るときは手袋着用。試験片も熱くなるので注意。印加直後に土台からすぐ動かさないように
7. HEAT つまみ、POWER つまみを 0 にする。
8. 電源スイッチを OFF にする。
9. 電源コードを抜き所定の位置に戻す。

*

1. はんだ小手の向きに注意する。
2. 出力が高いとはんだが飛散したり試験片がずれたりするので注意。
3. ホットプレートの上に乗せたものは温度が下がるまで動かさないようにする。